



1990年のベストセラー

- 1位 「アイ・アム・ヒッピー」 山田邦子著
- 2位 「まん子」 田中しづ子
- 3位 「在日のはじめて」 金時鐘
- 4位 「アインシュタインの裁判」 現代企画室編
- 5位 「アンニョンハシムニカ」 NHKテキスト
- 6位 「坂口安吾」 佐橋文吾

鴨川・シーワート書店

こういって公明は金儲きかたつたかやとこころどナオは目を醒ましなというそのあとの会談はおぼろげにい

首都特電

伸び伸びに伸び

パンツのいもにも限界が来た

東京第一ドミナター

出たらベストセラー向きでないしと数年

二桁から出版界の

話題を独占してい

ながら、いまだに

出版にこまどり

たりでいる本が

ある。デュークが

そろわないのだ。

版元は首都の

北部にある、といっ

ても山手線の内側

の北側にある。福



である。

内容の一部を総リ

してあろう。

昭和三九年、いまだ

六〇年安保の残党

が学園内に留年

と決め込んで居座

つている時代であつた。

レイ・チャールズが

「愛さずにはいら

れない」なんて泣け

るほど甘く、やわらか

く歌をうたつた時であ

つた。そんな時に主人公は大学に入った。か

は止めてしまふ。とし

て奄美や沖縄の

島々を点々と

渡り歩く。半生

ながら何かこれ

までにあつてきたも

のを取り戻さうと

あかく。

二のこりまでよく

あつた話。ここから

はいと味もふた味

もあつた。どうせ

うのか。向う山に

渡ることとカクナ

に拒否す」であつ

た。(ウソツキ竹老

師に耳打ちす。い

向う山に務まるとい

莽莽送行進曲が物語者

たちの背中を流せら

れてきたからである。

一々、ついでに大ミエモ

やれずに主人公は島に

渡り、島の春青年には

ことと落着き、それに

破れ、あげくは無人島

化した島の島誌をかり

版に刻みつけてる。

という、ストーリーにも

なるとなるとストーリー

である。

ちなみに主人公は四〇代

の終りに近いイロイロ男

(イロはいつていいんだが)

で、現在は九州の田舎

で、手芸をやりわいとして

いふらしい。ワザといつても

運引き、コソドロの梅甚

どはないよ。本が出た

ら、目覚めてあげよう。と

笑ってあげよう。